

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S09-01-01		
施設名	荒川区役所北庁舎（管理事務費）				
所在地	荒川二丁目11番1号				
部課名	健康部生活衛生課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成18年 256,617	国・都	区債	一般財源
	増改築①	平成26年 185,115			
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成18年12月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成18年12月1日	職員数	3		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,409.78㎡			
	延床面積	2,616.79㎡			
設置目的・経緯	がんセンターと保健所の機能を統合強化するために設置、2～3階については防災都市づくり部が使用。				
関連部署	生活衛生課、保健予防課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	約11台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	約70台	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
				-	まで
事業内容	北庁舎運営及び管理維持等				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土日、祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
		開庁日数	244	244	240	243
電力使用量 (kw)	252,265	255,543	252,757	276,571	264,664	
ガス使用量 (m³)	1	5	3	1	2	
水道使用量 (m³)	2,406	2,339	2,234	2,413	2,324	
CO2排出使用量 (t)	122	121	118	129	124	
ごみ排出量 (L)	57,105	58,185	55,620	78,840	67,230	
に指定 等 管理 費						

備考	
----	--

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	R元年度	R2年度	差額			R元年度	R2年度	差額	
給与関係費	3,556	3,902	346	地方税等	0	0	0		
物件費	19,846	20,312	466	国庫支出金	0	0	0		
維持補修費	1,090	1,862	772	都支出金	0	0	0		
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	962	1,137	175		
減価償却費	12,391	12,391	0	その他	752	558	▲ 194		
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,714	1,695	▲ 19		
賞与・退職給与引当金繰入額	316	559	243	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 35,485	▲ 37,331	▲ 1,846		
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0		
行政費用合計(b)	37,199	39,026	1,827	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 35,485	▲ 37,331	▲ 1,846		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 35,485	▲ 37,331	▲ 1,846		
貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	R元年度	R2年度	差額			R元年度	R2年度	差額	
流動資産	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0		
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	220	237	17		
有形固定資産	1,249,792	1,237,401	▲ 12,391	その他の流動負債	0	0	0		
土地	881,329	881,329	0	固定負債	2,361	2,519	158		
建物	426,738	426,738	0	特別区債	0	0	0		
建物減価償却累計額	▲ 65,637	▲ 77,669	▲ 12,032	退職給与引当金	2,361	2,519	158		
工作物等	8,996	8,996	0	その他の固定負債	0	0	0		
工作物等減価償却累計額	▲ 1,633	▲ 1,992	▲ 359	負債の部合計	2,581	2,756	175		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	1,247,211	1,239,650	▲ 7,561		
建設仮勘定	0	5,005	5,005	正味財産の部合計	1,247,211	1,239,650	▲ 7,561		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	1,249,792	1,242,406	▲ 7,386		
資産の部合計	1,249,792	1,242,406	▲ 7,386						

備考
物件費に占める割合は委託料（61.5%）、光熱水費（33.8%）となっている。委託料では清掃費が全体の（78.7%）、光熱水費では電気料金が全体の（73.8%）を占めている。
貸借対照表の建設仮勘定は非常用発電設備設置工事のための設計委託等であり、令和3年度の竣工後に精算予定である。

	指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	10	13	15	18.3	
	1㎡当たりコスト(円)	35,757	16,346	14,216	14,914	
	区民1人当たりコスト(円)	331	201	174	183	
備考	コスト面は平成30年度以降大きな変動はないが、令和3年度は非常用発電設備設置工事を予定しているため、1㎡当たり及び区民1人当たりコストの増が見込まれる。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名: _____)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
		実績値					
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他(_____)						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>○個別空調機は、機能低下や異音の発生など、少しずつ不具合が生じ、部品の交換やオーバーホールが必要となってきた。</p> <p>○建築から10年以上が経過し、外壁及び屋上防水に劣化が見られるため、改修工事が必要である。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>今後中期的に使用することが想定されるため、荒川区公共施設等総合管理計画に基づき、施設の適切な運営と管理を行う。</p>						
議会、利用者等からの意見							